

やさしさがいっぱい！ タクシー事業のDXシステム

TakuChi-X

たくちっくす

昨今、コミュニティバスやデマンド型乗合タクシーに代わる新たな移動手段として「タクシー」に着目し、高齢者や運転免許非保有者に対する「タクシー助成制度」を公共交通施策として導入する自治体が増えています。

タクシー助成制度は、地域特性を踏まえて適切な制度設計を行うことで、①移動利便性の向上、②行政負担の適正化、③地域の移動を担うタクシー事業者の経営安定化、④地域活性化等に資する可能性がある施策です。

TakuChi-Xとは



利用者
会員カード



乗務員
スマホアプリ



クラウド
システム

「乗る方」も「乗せる方」もエイジングが進んでいる今TakuChi-X(たくちっくす)は利用者・タクシー会社・行政への「やさしさ」を追求！

デジタルとアナログのベストミックスで最後の公共交通「タクシー」が活躍できるまちづくり、ひいては「エイジングフレンドリー」なまちづくりを支援！

スマホに慣れていない
私たちは定期券を
持っている
感覚で大丈夫♪



タクシー利用者

いつもの
「バーコード決済」と
同じ方法だから
高齢乗務員でも心配なし！



タクシー乗務員

行政への利用実績と
補填金額申請の
書類作成が自動で完成！
リアルタイムで
利用状況も分かる
マーケット分析もできる♪



タクシー事業者

毎年「紙のタクシーチケット」を
作製・発送しなくて大丈夫♪
とにかくタクシー会社への
財政負担の計算作業が楽♪



行政・自治体

TakuChi-X ご利用の流れ

デジタルとアナログのベストミックス＝「やさしさ」 追及主義で
最後の公共交通「タクシー」が活躍できるまちを共創しましょう



乗る時にカードをスマホスキャン
運転手・利用者は残高確認（ア
プリは乗車位置情報をサーバー
に送信）



降りる時にもカードをスマホス
キャンし、運転手はメーター運賃
と今回の支払金額を入力（アプリ
は降車位置情報をサーバーに送信）



過去・現在の利用状況や補填金
額など、利用実績はWebサイト
で確認することができます。



スマートフォンを持っていない高齢の方や
小中学生でも利用できる？



- 利用者はスマホを持っていなくても大丈夫！タクシーに乗る時・降りる時にカードを乗務員に見せるだけ。定期券感覚で利用できます。
- 残金はタクシー車内でも分かりますが、行政窓口で電話で利用者会員番号を伝えれば、すぐに教えてくれます。



運転手自体が高齢化しているし、
あまり煩わしいことをさせないためには？



- 乗務員は通常のバーコード決済のように、カードの二次元バーコードをスマホアプリでスキャンするだけです。
- 目的地に着いたら、メーター運賃と実際の支払額をポチッと入力すると、タクシー会社への補填金額を自動分析します。
- 利用者に乗る時・降りる時にカードをスキャンすると、スマホのGPSが反応し、利用乗降場所を自動的に収集可能です。



行政職員も色んな仕事していて、
サクッと作業を終わらせるにはどうすればいい？



- 行政担当者はカンタンに利用者会員登録やカード発行ができます。
- 紙の利用券を配布しないので、固定的な利用者への毎年の郵送は不要。再発行も容易です。
- 行政担当者・タクシー会社はお好きなタイミングで過去・現在の利用状況や補填金額等を入手できます。
- 無料地図ソフトで利用者の位置情報をカンタン見える化できます。

—— タクシー事業の生産性向上にかかるDXを一緒に推進しましょう！ ——

「新しい地方経済・生活環境創成交付金」等のフル活用に向けた
技術的支援も可能です、是非ご相談ください！



エイジングフレンドリーなまち・ひとを育てる会社

株式会社 COMOVEa-G

ポルトガル語読みで「コモビー・ア・ジー」と称します。
通称「CaG」（シー・エー・ジー）です。

弊社の Instagram の
フォロー・DM
お気軽によろしく



COMOVEA.G

問い合わせ
フォームはこちら

